

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討結果一覧

No.	提案事業名	担当課	事業化 検討結果
1	わいわいプールのきがえスペースに赤ちゃんのおむつ台を	文化スポーツ課	見送り
2	英検費用助成事業	文化スポーツ課	見送り
3	廃校利用の高齢者施設で老後を生き活きと！	まちづくり推進課	見送り
4	スクールバスの有効活用「スクールバスを町民の足に」	管理課	見送り
5	美瑛の美しい景色をテキスタイル(図案)に！	商工観光交流課	見送り
6	「マイホームを持つ夢を美瑛町で実現しよう！」というメッセージを発信	まちづくり推進課	継続検討
7	町の有志運営の「オートキャンプ場」を作ろう！	商工観光交流課	見送り
8	町内放送をYouTubeにも！	総務課	令和5年度 事業化
9	美瑛駅前足湯	商工観光交流課 建設水道課	見送り
10	水遊び場の設置について	建設水道課	見送り
11	ハーバリウムの写真体験	商工観光交流課	継続検討
12	コスプレヘルシーマラソン	文化スポーツ課	見送り

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討結果一覧

No.	提案事業名	担当課	事業化 検討結果
13	料理コンテスト	商工観光交流課	継続検討
14	農産物親子マルシェ	農林課	継続検討

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.1

<p>提案 事業名</p>	<p>わいわいプールのきがえスペースに赤ちゃんのおむつ台を</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○わいわいプールは、スポーツ及びレクリエーション等の普及振興を図る事を目的としたスポーツ施設の拠点として、平成30年12月に利用が開始され、例年約14,000人以上のお子様からお年寄りの方にご利用いただいております。</p> <p>○水泳教室開催時等の混雑時のスペース不足から更衣室内に乳幼児用のベットの常設設置することは考えておりません。</p> <p>○わいわいプール内、多目的トイレに備え付けのおむつ交換台が設置されており、更衣室内に【多目的トイレにおむつ台があります】の張り紙をさせていただきます。</p> <p>○現在、管理を行っている管理会社は北海道内でいくつものプールを管理している会社であり、他市町村の更衣室内の事情等の情報をいただきながらより良い管理運営を行ってまいります。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.2

提案 事業名	英検費用助成事業
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主な意見の概要</p>	<p>○現在、人づくり育成事業や公民館事業において、各種補助金制度や英会話教室等の講座を設けております。</p> <p>○各検定費用の助成について、英検や漢検のみの助成では公平性を欠くこととなり、「資格取得」全般を対象とした助成事業を行う必要が出てくるため、本提案事業の予算計上は見送りとさせていただきます。</p> <p>○今後も引き続き、楽しみながら学べるような英会話教室等、生涯学習の機会づくりに取り組んでまいります。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.3

<p>提案 事業名</p>	<p>廃校利用の高齢者施設で老後を生き活きと！</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○美瑛町は、これまで積極的な廃校活用に取り組んできたこともあり、現在は旧西美小学校の1件のみ募集を行っている状況です。</p> <p>○旧西美小学校は、2021年10月まで美術館として利用されていたため、施設の状態や機能等を考慮し、一番有効的な活用方法を検討していくこととなります。</p> <p>○また、廃校活用は、民間事業者による運営も可能とされていることから、廃校の利用を希望する個人や団体等を役場ホームページにおいて広く募集しています。</p> <p>○町内の廃校活用は10件を超える事例がありますが、中には民間事業者による提案が採用され、町内に新たなビジネスを生み出した事例もあります。このように、民間事業者が主体となって廃校活用を行うことは、地方自治体の財政負担を軽減しつつ、地域の活性化を図るための重要な手法と考えています。</p> <p>○以上のことから、廃校活用は、民間企業からの提案等も踏まえて総合的に検討しなければならないため、ご提案いただいた事業の令和5年度における予算計上は見送らせていただきますが、今後の検討の参考とさせていただくとともに、民間事業者からもより良い事業提案が挙がるよう、情報発信に取り組んでまいりたいと思います。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.4

提案 事業名	スクールバスの有効活用「スクールバスを町民の足に」
主な 意見の 概要	<p>○昭和63年に国鉄バスが民営化になり、美瑛町は文部省所管のへき地児童生徒の補助金申請を受けてスクールバスとして、児童生徒送迎並びに一般混乗方式(一般乗車可)でスクールバス定期路線登校1回・下校2回として10路線を運行しています。</p> <p>○道路運送法の有償運行許可が無く乗客の料金の負担がありません。</p> <p>○料金の徴収はできないので本提案事業は見送りとさせていただきます。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.5

<p>提案 事業名</p>	<p>美瑛の美しい景色をテキスタイル(図案)に！</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>○町内には、パッチワーク、キルト、写真、ハンドメイド作品などを販売している方がおり、観光協会、道の駅、ラコリーヌ等でも販売しています。</p> <p>○また、丘のまち交流館bi.yellでは「美瑛手作りフェア」を開催し、オリジナルのハンドメイド作品を展示・販売しており、多くの方にご来場いただいています。</p> <p>○これらの作品の中にご提案いただいた「テキスタイル」のイメージと合致するものがあるのか判断できませんが、個人作家や民間事業者が行っている事業だと考えており、町が主体的に取り組むことは難しいと考えています。</p> <p>○しかし、町内の作家や事業者が図案化したデザインや制作した作品が、人の目に触れる機会が増えることで、美瑛町のPRや活性化につながると考えられますので、今後も展示機会や場の創出に取り組んでまいります。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.6

<p>提案 事業名</p>	<p>「マイホームを持つ夢を美瑛町で実現しよう！」というメッセージを発信</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>○住宅取得における情報発信といたしましては、まちづくり推進課にてインスタグラムを活用しながら、住宅取得助成事業を含め子育て支援等の各種取り組みを発信しております。</p> <p>○ご提案いただきました若い方への住宅取得への発信といたしましては、紹介する方のプライバシーに配慮しながら、より大勢の方々に興味を持っていただける内容へと改善を図りながら、生活情報等の発信を行うよう検討してまいります。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.8

<p>提案 事業名</p>	<p>町内放送をYouTubeにも！</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○町の情報配信を目的に、令和2年に「美瑛町公式Youtubeチャンネル運用方針」を定め動画の配信に取り組んできましたが、配信できる動画が少なく、チャンネルの登録者数および再生回数の伸び悩みが課題でした。</p> <p>○令和4年度に、町の魅力を伝える動画を作成し、配信できる動画を増やすため、地域おこし協力隊を募集し、動画の作成に取り組んできました。</p> <p>○動画は、多くの情報を短時間で魅力的に伝えることができるため、動画による情報配信は、広報紙やSNS等での文章や写真による情報発信以上の効果を期待することができます。</p> <p>○令和5年度も引き続き、広報びえいでの紙面、防災無線の声、SNSでの情報発信に加えて、町のイベントや行事などを中心に町の魅力を伝える動画を作成し、配信を強化していきます。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.7

<p>提案 事業名</p>	<p>町の有志運営の「オートキャンプ場」を作ろう！</p>
<p>主な 意見の 概要</p>	<p>○現在町では、白金エリアで「国設白金野営場」と「白金ビルケキャンピングカーサイト」を開設しています。</p> <p>○また「自然の村キャンプ場」は開設から約30年が経過し、施設の老朽化によって安全性が確保できないことから令和3年度に営業を休止しており、今後のリニューアルに向けた検討を現在進めているところです。</p> <p>○こうした公共キャンプ場のほか、町内には民間運営のキャンプ場も複数あり、多くのキャンプ愛好者に利用されている状況もあります。</p> <p>○ご提案の内容は、新しいスタイルでの起業が期待できますが、既存の民間キャンプ場との公平性を保つことが難しいことと、すでに多くのキャンプ場が設置されていることから、ご提案いただいた事業の実施は現段階では難しいものと判断させていただきます。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.9

提案 事業名	美瑛駅前足湯
<p>主な意見の概要</p>	<p>○美瑛町には白金温泉があり、宿泊、日帰りで入浴を楽しむことができることから、多くの方にご利用いただいております。</p> <p>○しかし白金温泉は、市街地から約20キロメートル離れているため、自家用車又はバスなどを利用しなければならず、温泉の入浴を目的としていない方にとっては、気軽な利用が難しい部分もあると思います。</p> <p>○駅前での足湯による温泉体験は、ご提案のとおり美瑛町の温泉地としての認知度向上や白金温泉のさらなる利用促進につながることを期待できると思いますが、温泉は水道のように配管で接続できないため、継続的に白金から温泉水を運搬する必要があることやレジオネラ菌等の衛生対策も万全にしなければならないことが懸念されます。</p> <p>○また、井戸の老朽化などで湯量が足りない状況となっており、令和4年度で新たな井戸の掘削を行いました。白金温泉施設外に回すだけの十分な湯量を確保することは難しいと考えています。</p> <p>○他にも、既存施設を町で買い取るには、相応の費用が必要であり、費用対効果も十分考慮しなければなりません。</p> <p>○このようなことから、白金地区から離れた場所かつ既存施設を改修しての足湯施設設置・運営は今のところ難しいものと考えますので、ご了承ください。</p> <p>○しかしながら、美瑛駅前は多くの方が訪れる町の玄関口であり、ご提案のような「人が集い、楽しむ」場所を創出することにより、関係人口の増加が期待できることは理解いたしますので、この考え方はぜひ今後のまちづくりにいかしていきたいと考えております。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.10

<p>提案 事業名</p>	<p>水遊び場の設置について</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○水遊びができる施設の設置については、令和2年度に町民まちづくり提案事業において提案がありました。町としては、この提案を受け、検討の結果、水遊び広場を設置することとし、令和4年度にことぶき公園の水遊び広場が完成したところです。</p> <p>○令和4年度においては、9月にプレオープンし、子どもを始め町民の皆様にご利用いただいたところです。</p> <p>○令和5年度は、年度当初からご利用できることとなりますので、多くの皆様にご利用いただきたいと思います。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.11

<p>提案 事業名</p>	<p>ハーバリウムの写真体験</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○過去に公民館事業で「ハーバリウム講座」を実施したことがありますが、観光客を対象とした事業は行っていません。</p> <p>○また、ふれあい館ラヴニールでは、美瑛町の農産物を使った体験メニューを実施してきましたが、調理以外の体験メニューは実施していませんでした。</p> <p>○町内で実施できる体験メニューが増えることは、町民にとっても観光客にとっても良いことですので、実施に必要な人材の確保やコスト、観光客のニーズを捉えながら、調理以外の体験メニューについても検討致します。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>コスプレヘルシーマラソン</p>
<p>主な意見の概要</p>	<p>○丘のまちびえい ヘルシーマラソンは令和4年で35回を迎えた大会です。</p> <p>○現在でも軽微な仮装を行って参加して下さる方は多くおります。過去には仮装部門があり表彰も行っていましたが、熱中症や過度な仮装を行う方等の出場があり廃止となった経緯があります。</p> <p>○スポーツはその競技に応じて適した格好で行うのがスポーツ振興と考えておりますので、スポーツイベントとして【コスプレヘルシーマラソン】の検討はしておりません。</p>

令和4年度「町民まちづくり提案事業」事業化に向けた検討の意見概要

No.13

提案 事業名	料理コンテスト
<p>主な意見の概要</p>	<p>○美瑛町の野菜をはじめとした農畜産物の美味しさを発信し、まちの魅力を多くの方に知ってもらうことは、美瑛町の未来を考える上で、とても大切なことだと思えます。</p> <p>○このような考えのもと、丘のまちフェスティバル実行委員会では、令和3年度に「レシピコンテスト」を実施し、グランプリを受賞したレシピについては、町内の店舗で自由に販売できるよう一般に公開するといった取組を行ったことがあります。</p> <p>○ご提案いただきました料理コンテストで美瑛町の魅力を発信するためには、多くの方の来訪が見込める「どかんと農業まつり」での実施が考えられます。</p> <p>○令和5年度のどかんと農業祭りの開催内容については、今後、丘のまちフェスティバル実行委員会の中で協議していくこととなりますので、今回のご提案についてもぜひ検討させていただきたいと思えます。</p>

<p>提案 事業名</p>	<p>農産物親子マルシェ</p>
<p>主 な 意 見 の 概 要</p>	<p>○美瑛町における地場農産物の直売は、ふるさと市場、美瑛選果など常設された店舗の他、どかんと農業まつりにおける農協マルシェ、民間事業者が行う直売イベントが各所で実施されています。</p> <p>○また、スタンプラリーの取組としては、本町がブランド化を進める「美瑛小麦」を100%使用した商品を取り扱っている店舗を対象に進めており、併せてInstagramで美瑛小麦の情報を発信いただいた方を対象に抽選で景品があたる企画を一昨年より美瑛小麦推進協議会が開催し、町内外の多くの方に参加いただいています。</p> <p>○これら直売所の運営やイベントの開催、協議会による活動により、美瑛町産農産物の魅力を発信するブランディングや多くの方に口にさせていただく機会づくりを農業者・商工業者・行政で連携しながら推進しています。</p> <p>○ご提案いただいた「農産物親子マルシェ」については、既存の直売店舗による季節のイベント、又はどかんと農業まつり等の既存イベントとあわせて実施する他、親子で参加できる料理教室、収穫体験により本町の農産物の魅力をさらにPRできることから、関係者と協議の上、実施を検討したいと思います。</p>